

対象地域：滋賀県

再生課題：南小松沼（内湖）ならではの環境や景観、文化の保全・再生と積極的な活用

みなみこまつぬま（ないこ）

南小松沼（内湖）自然再生協議会

再生
目標

南小松沼をとりまく自然と人のつながりの再生と活用



- 事務局：
南小松沼（内湖）自然再生協議会
- 対象地域：滋賀県大津市
南小松沼とその周辺
- 協議会：R4. 11. 23 設立
- 全体構想：R8. 1. 19 策定
(R8. 3 現在)



南小松沼は琵琶湖の沿岸の内湖であり、滋賀県大津市比良山麓に位置します。南小松沼は周辺の河川や砂州、湿地などと一体となって、貴重な自然環境を育むとともに、人々に多様に利用され地域文化と深く結びついてきました。

しかし、開発など人間活動による影響で河川-南小松沼-琵琶湖の連続性が失われています。また、暮らしや生業と結びついた自然資源の利用や生態系管理がほとんどなくなり、外来生物の問題も深刻です。

本協議会は、南小松沼と周辺の自然、人との関わりを見直し、創造し、将来にわたって南小松沼の恩恵を活かす地域づくりを目指します。

自然再生の手法

- 多様な動植物が共存できる環境の再生と保全
- 健全で美しい環境や景観を活かした地域づくり
- 身近な自然資源を活かした地域文化の伝承と創造



聞き描きワークショップの様子



魚類調査



ヨシ川の様子